



実践したプランの内容と成果 (実践したプランのだけ記入する内容です)

複数のプランを実践した場合にはプランの数だけ、ここから後の5つの表をコピーして記入してください

必要に応じてセル(表の枠)の高さを調整していただいて構いません

「★」は任意ですがそれ以外は極力埋めてください

| | |
|--|--|
| 記入日 | 西暦 2022 年 1 月 18 日 (2022 年度のチャレンジプラン) |
| 実践団体名 | 糸魚川ジオパーク協議会 |
| 実践番号 (団体内・年度内の通し番号) | 3 |
| タイトル 内容を端的に示し、中身を見たくなるタイトルをつけてください。計画時のタイトルと同じである必要はありません | 活火山の新潟焼山を知る！楽しむ！備える！プロジェクト ～地域住民との実践活動～ |
| 実践担当者のお名前 | 小河原 孝彦 |

| | |
|--|---|
| 実践にかかった金額 チャレンジプラン予算額に関わらず実践でかかった費用の総額をご記入ください 具体的金額を記入するか、選択肢から該当しないものを削除し該当するものを1つ残す | ほぼ0円 |
| 実践の準備にかかった時間 期間ではなく合計時間を書いてください 例：月に1度、1時間程度3回集まった→3時間→数時間 該当しないものを削除し該当するものを1つ残す | 1週間 |
| 実践活動を実施した日時 長期に渡る実践の場合には「時」や「分」を適宜削除してください | 西暦 2021 年 10 月～西暦 2022 年 3 月 |
| 実践の所要時間 期間ではなく合計時間を書いてください。 例：2時間×2日=4時間 | 7時間×1回=7時間(新潟焼山ツアー) 2時間×2回=4時間(集落での防災学習) |
| 実践の運営側で動いた人の人数 | 5人 |
| 防災教育の対象者の属性 非運営側として参加した人の主な属性 該当しないものを削除し該当するものを残す(複数可) | 糸魚川と集落に住む全ての人々 |
| 防災教育の対象者の人数 | 約 15人(ツアー)、約 40人(集落での防災学習) |
| 実践を行った都道府県と市区町村 | 新潟県 糸魚川市 |
| 実践を行った具体的な場所 例：〇〇小学校体育館 | 糸魚川市 新潟焼山山麓、湯川内集落等 |
| ★実践に必要なだった特定の能力を持った人・物品・ツール・知識等 | 新潟焼山だけではなく防災一般に関する知識 Zoomによる遠隔講義の録画映像 |



| | | |
|---|---|------------|
| <p>達成目標</p> <p>社会的・地域的・時代的背景や実践の目的や何を達成しようとしたかを書いてください</p> | <p>現状実施されている、広域(地区公民館単位)の避難訓練や防災学習ではない、集落ごとに開催し本音が言えて実践に即した形の防災学習により地域の防災力を向上すると共に新潟焼山の魅力を広く普及する。</p> | |
| <p>どの力を身につけようとしたか？</p> <p>該当しないものを削除し該当するものを1つ残す</p> | <p>知識・技能</p> | <p>大いに</p> |
| | <p>思考力・判断力・表現力</p> | <p>大いに</p> |
| | <p>学びに向かう力・人間性</p> | <p>かなり</p> |
| <p>実践内容・方法</p> <p>これを読んだ人が同様の活動を行えるように具体的に詳しく書いてください 適宜写真や図表等を入れていただいて構いません</p> | <p>地域住民と共に考え、以下の手法で実践した。</p> <p>1 地域の要望を聞く意見交換の実施</p> <p>今後の活動の内容について、新潟焼山の山麓に位置する湯川内集落の方との意見交換を実施した。その中で、①新潟焼山の恵みとして温泉だけではなく、豊富な湧水にも着目してほしい、②大人数の場では思ったことが言いにくいいため、集落ごとに学習する機会がほしい、③火山災害だけではなく、洪水や土砂災害についても学習したい、などの意見があり、今後の活動の参考とした。</p> <div data-bbox="683 1133 1198 1516" data-label="Image"> </div> <p>2 新潟焼山ツアーの実施</p> <p>11月に開催した新潟焼山のツアーは、岩石や露頭の説明ではなく、火山の災害と恵みを受ける地域に生きる人に着目して実施した。当日は悪天候で湧水の見学など変更を余儀なくされた地点もあったが、①縄文時代の遺跡から分かる過去の人の暮らし、②焼山の豊富な湧水の恵み、③地域の方と一緒に作る笹寿司と山菜料理、④温泉の説明と入浴、⑤地下水となった湧水でのワサビやチョウザメの飼育、などを見学することができ、新潟焼山と共に生きる人々の暮らしの一端を体験できた。</p> | |



3 集落ごとの新潟焼山防災学習

新潟焼山のある早川谷を対象に、集落ごとのきめ細かい防災学習を実施した。意見交換会の要望を参考に内容を決定し、新潟気象台や高校生とのオンライン講義を担当した講師にも出演を依頼した。郊外は携帯の電場状況が良くなく、Zoom を利用したリアルタイムでの遠隔講義は難しいため、あらかじめ撮影した動画を編集し、放映した。現地では、動画の他に、糸魚川市消防本部の防災部局と合同で、新潟焼山の警戒レベルの改訂や土砂災害の予兆についても説明を実施した。その後、ハザードマップと集落の地図を印刷した物を活用し、実際に噴火が発生した際の避難計画について、参加者一人一人と対話をしながら検討を行った。この際に出た意見は、市の防災部局に伝達し、今後の避難計画に活かせるように注意した。

防災学習の対象となる集落は、合計 18 箇所あり 2021 年度に全てを実施することはできなかった。今回は、最も新潟焼山に近い湯川内地区をモデルケースに防災学習を実施した。来年度以降は、児童生徒の参加の呼びかけや焼山の現地見学とあわせて継続して実施することを考えている。

| | | |
|---|--|------------|
| <p>得られた成果</p> <p>どのようなチャレンジをし、その結果何が得られたかを書いてください</p> | <p>地域住民との対話を通じて、新潟焼山の魅力について再発見することができた。人に焦点を当てたボトムアップのジオパーク活動が実践でき、集落ごとに新潟焼山の魅力と災害を伝える取組みが実践できた。</p> | |
| <p>どのくらい身につく</p> | <p>知識・技能</p> | <p>大いに</p> |



| | | |
|---|---|-----|
| ましたか？ | 思考力・判断力・表現力 | かなり |
| 該当しないものを削除し該当するものを残す | 学びに向かう力・人間性 | かなり |
| 課題・苦労・工夫 やってみてわかった新たな課題、苦労した点、工夫した点などをこれから同様の実践を行うとする人が参考になるように書いてください | ツアーや学習の内容について、地域住民と回数を重ねながら内容を調整したため多くの時間を費やすことになったが、ジオパーク活動が理想とする地域住民によるボトムアップの活動を実践できたと感じている。 | |

| | |
|--|------------------------|
| ★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体（関係者）について | |
| 1つの実践事例に複数の関係者がいる場合には関係者の数だけ表をコピーして記入してください | |
| 関係者の名前・団体名 | 新潟焼山愛好会 |
| 関係者の説明 | 新潟焼山の噴煙観察や登山道整備を実践する団体 |
| 関係者の連絡先 | 登山道整備団体として市から連絡した |

| | |
|--|--------------------|
| ★この実践事例を通じてあなたが学んだことや誰かに伝えたいメッセージ | |
| 1つの実践事例に複数の学びやメッセージがある場合には学びやメッセージの数だけ表をコピーして記入してください | |
| 伝えたい相手 | 実践団体 |
| 伝えたい内容 | 火山の災害と恵みは表裏一体であること |

ここまで、実践したプランの数だけ記入する内容です

複数のプランを実践した場合には、ここまでの5つの表をコピーして記入してください